

子どもの非認知能力を
育むための
大人のかかわり

NPO法人ほっとはあと

現状と課題


すぐ「もうしない」「できない」と
あきらめてしまう子どもたち

便利なグッズ・アイテム、気に入らなければ、リセット

粘り強く頑張る プロセスが大切



親も子も失われつつある  自己肯定感の喪失
(非認知能力の喪失)


子育てを楽しめない (無意識の虐待)

事業内容の変更

コロナ禍による事業内容の変更

3密を避けるために・・・

Zoomによる取組

(子育て中のママたちの

参加は難しい・・・)

子どもと一緒に1時間

パソコンの側にはいられない

令和2年度路社市民授業型事業

子どもの非認知能力を育む大人のかかわり
～未来を生きぬく子どもたちに大切な力～

「非認知能力」ってどんな力・・・?
子どもたちが生きていく上でとても大切な力なのです。
私たち大人は、どのような子育てをすればよいのでしょうか？
子どもの非認知能力を高めるかかわりについて、一緒に考えてみませんか？

※非認知能力

第1章 講演会・・・定員各20名程度(託児なし)・・・受付9時45分～ 参加費無料

日時・場所	題目	講師
11月12日(木) 1000～1145 (定員20名) 山手ふれあいセンター	子どもの『非認知能力』を育む大人のかかわり	岡山県立大学 保健福祉学部 保健福祉学科 准教授 岡崎 美智子 先生 女子ども支援、子育て支援を 中心に地域や園、学校で 活動を行っている
12月3日(木) 1000～1145 (定員15名) 山手保健センター	※上記日程の内容は同じです ※どちらか一方を お申込みください。	対象 ①子育て中の保護者 ※平日業務の親子さんと一緒に参加できます ②子育てに興味のある方・子育て支援定例会

第2章 ワーク①・・・定員各10名(託児あり10名程度)・・・ 受付9時45分～
★ワークショップ～子どもたちの世界をのぞいてみませんか?～ ※ティータイムあり

日時	場所	ファシリテーター
① 11月24日(火) 1000～1130	山手出張所 敷設(山手保健センター内)	NPO法人ぽっぽはあと 伊藤 愛生 ぽっぽの子育てぽっぽはあと 小野 永里子
② 12月4日(金) 1000～1130	山手ふれあいセンター 敷設(山手保健センター内)	NPO法人ぽっぽはあと 市村 みみこ ぽっぽの子育てぽっぽはあと 宮口 まゆ子

※上記日程の内容は同じです

第3章 ワーク②・・・定員各10名(託児あり10名程度)・・・ 受付9時45分～
★ワークショップ～子どもの『非認知能力』を育むためのヒント～ ※ティータイムあり

日時	場所	ファシリテーター
① 11月30日(月) 1000～1130	山手出張所 敷設(山手保健センター内)	NPO法人ぽっぽはあと 伊藤 愛生 ぽっぽの子育てぽっぽはあと 小野 永里子
② 12月11日(金) 1000～1130	山手ふれあいセンター 敷設(山手保健センター内)	NPO法人ぽっぽはあと 市村 みみこ ぽっぽの子育てぽっぽはあと 宮口 まゆ子

※上記日程の内容は同じです

3密を避けるために

講演会、会場内の人数制限

・・・定員15組程度

ワークショップ・・・定員10名程度

託児・・・定員10名のみ

ボランティア・・・5～10名程度

お部屋を分散

5年間の歩みの冊子作成

- 子どもの世界を体験してみませんか？
- 子どもとメディアとのかかわり方
- 子どもの自己肯定感を育む大人のかかわり
- 子どもの発達に必要な環境って？
- 子どもの非認知能力を育む大人のかかわり

全てのベースは、子どもとの愛着形成

誰でもワークショップができる

- 今までのワークショップのデータの公開
- 講師派遣の広報
- 様々な子育て支援関係者へのお知らせ

市民提案型事業での効果

- 現在は、
講演会・ワークショップの開催に向け
参加者希望を募っています

ご清聴ありがとうございました。